

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和4年11月21日(2022.11.21)

【国際公開番号】WO2020/102422

【公表番号】特表2022-507295(P2022-507295A)

【公表日】令和4年1月18日(2022.1.18)

【年通号数】公開公報(特許)2022-008

【出願番号】特願2021-525789(P2021-525789)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13(2006.01)

C 1 2 N 15/62(2006.01)

C 0 7 K 16/28(2006.01)

C 0 7 K 16/46(2006.01)

C 0 7 K 19/00(2006.01)

C 1 2 P 21/08(2006.01)

C 1 2 Q 1/02(2006.01)

A 6 1 K 39/395(2006.01)

A 6 1 P 35/00(2006.01)

A 6 1 P 35/02(2006.01)

G 0 1 N 33/574(2006.01)

G 0 1 N 33/53(2006.01)

G 0 1 N 33/531(2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/13 Z N A

C 1 2 N 15/62 Z

C 0 7 K 16/28

C 0 7 K 16/46

C 0 7 K 19/00

C 1 2 P 21/08

C 1 2 Q 1/02

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

G 0 1 N 33/574 D

G 0 1 N 33/53 V

G 0 1 N 33/531 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月11日(2022.11.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヒトSIRP に特異的に結合するモノクローナル抗体又はその抗原結合断片であって、前記モノクローナル抗体又はその抗原結合断片が、

10

20

30

40

50

i . 配列番号 1、配列番号 2、配列番号 3；
i i . 配列番号 4、配列番号 5、配列番号 6；
i i i . 配列番号 7、配列番号 8、配列番号 9；
i v . 配列番号 1 1、配列番号 1 1、配列番号 1 2；
v . 配列番号 1 3、配列番号 1 4、配列番号 1 5；
v i . 配列番号 1 6、配列番号 1 7、配列番号 1 8；
v i i . 配列番号 1 9、配列番号 2 0、配列番号 2 1；
v i i i . 配列番号 2 2、配列番号 2 3、配列番号 2 4；
i x . 配列番号 2 5、配列番号 2 6、配列番号 2 7；
x . 配列番号 2 8、配列番号 2 9、配列番号 3 0；
x i . 配列番号 1 0、配列番号 3 1、配列番号 1 2；
x i i . 配列番号 1 0、配列番号 3 1、配列番号 3 2；及び
x i i i . 配列番号 2 5、配列番号 2 6、配列番号 2 7、
からなる群から選択される 3 つの軽鎖相補性決定領域 (L C D R 1、L C D R 2、L C D R 3) と、

10

i . 配列番号 3 3、配列番号 3 4、配列番号 3 5；
i i . 配列番号 3 6、配列番号 3 7、配列番号 3 8；
i i i . 配列番号 3 9、配列番号 4 0、配列番号 4 1；
i v . 配列番号 4 2、配列番号 4 3、配列番号 4 4；
v . 配列番号 4 5、配列番号 4 6、配列番号 4 7；
v i . 配列番号 4 8、配列番号 4 9、配列番号 5 0；
v i i . 配列番号 5 1、配列番号 5 2、配列番号 5 3；
v i i i . 配列番号 5 4、配列番号 5 5、配列番号 5 6；
i x . 配列番号 5 7、配列番号 5 8、配列番号 5 9；
x . 配列番号 6 0、配列番号 6 1、配列番号 6 2；及び
x i . 配列番号 5 7、配列番号 5 8、配列番号 6 3；
からなる群から選択される 3 つの重鎖相補性決定領域 (H C D R 1、H C D R 2、H C D R 3) と、を含む、モノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

20

【請求項 2】

前記モノクローナル抗体又はその抗原結合断片がキメラであるか、又はヒト化されている抗体である、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

30

【請求項 3】

i . 配列番号 8 1 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 6 4 を含む軽鎖可変ドメイン；
i i . 配列番号 8 2 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 6 5 を含む軽鎖可変ドメイン；
i i i . 配列番号 8 3 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 6 6 を含む軽鎖可変ドメイン；
i v . 配列番号 8 4 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 6 7 を含む軽鎖可変ドメイン；
v . 配列番号 8 5 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 6 8 を含む軽鎖可変ドメイン；
v i . 配列番号 8 6 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 6 9 を含む軽鎖可変ドメイン；
v i i . 配列番号 8 7 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 7 0 を含む軽鎖可変ドメイン；
v i i i . 配列番号 8 8 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 7 1 を含む軽鎖可変ドメイン；
i x . 配列番号 8 9 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 7 2 を含む軽鎖可変ドメイン；

40

50

x . 配列番号 90 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 73 を含む軽鎖可変ドメイン；

x i . 配列番号 91 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 74 を含む軽鎖可変ドメイン；

x i i . 配列番号 91 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 75 を含む軽鎖可変ドメイン；

x i i i . 配列番号 91 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 76 を含む軽鎖可変ドメイン；

x i v . 配列番号 92 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 74 を含む軽鎖可変ドメイン；

x v . 配列番号 92 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 75 を含む軽鎖可変ドメイン；

x v i . 配列番号 92 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 76 を含む軽鎖可変ドメイン；

x v i i . 配列番号 93 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 74 を含む軽鎖可変ドメイン；

x v i i i . 配列番号 93 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 75 を含む軽鎖可変ドメイン；

x i x . 配列番号 93 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 76 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x . 配列番号 94 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 74 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x i . 配列番号 94 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 75 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x i i . 配列番号 94 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 76 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x i i i . 配列番号 84 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 77 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x i v . 配列番号 95 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 78 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x v . 配列番号 95 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 79 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x v i . 配列番号 95 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 80 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x v i i . 配列番号 96 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 78 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x v i i i . 配列番号 96 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 79 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x i x . 配列番号 96 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 80 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x x . 配列番号 97 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 78 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x x i . 配列番号 97 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 79 を含む軽鎖可変ドメイン；

x x x i i . 配列番号 97 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 80 を含む軽鎖可変ドメイン；並びに

x x x i i i . 配列番号 89 のアミノ酸配列を含む重鎖可変ドメイン及びアミノ酸配列配列番号 72 を含む軽鎖可変ドメイン

からなる群から選択される、重鎖可変ドメイン (V_H) 及び軽鎖可変ドメイン (V_L) を含む、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

10

20

30

40

50

【請求項 4】

- i . 配列番号 1 0 9 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 9 8 を含む軽鎖；
- i i . 配列番号 1 1 0 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 9 9 を含む軽鎖；
- i i i . 配列番号 1 1 1 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 0 を含む軽鎖；
- i v . 配列番号 1 1 2 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 1 を含む軽鎖；
- v . 配列番号 1 1 2 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 2 を含む軽鎖； 10
- v i . 配列番号 1 1 2 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 3 を含む軽鎖；
- v i i . 配列番号 1 1 3 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 1 を含む軽鎖；
- v i i i . 配列番号 1 1 3 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 2 を含む軽鎖；
- i x . 配列番号 1 1 3 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 3 を含む軽鎖；
- x . 配列番号 1 1 4 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 1 を含む軽鎖； 20
- x i . 配列番号 1 1 4 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 2 を含む軽鎖；
- x i i . 配列番号 1 1 4 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 3 を含む軽鎖；
- x i i i . 配列番号 1 1 5 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 1 を含む軽鎖；
- x i v . 配列番号 1 1 5 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 2 を含む軽鎖；
- x v . 配列番号 1 1 5 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 3 を含む軽鎖； 30
- x v i . 配列番号 1 1 6 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 4 を含む軽鎖；
- x v i i . 配列番号 1 1 7 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 5 を含む軽鎖；
- x v i i i . 配列番号 1 1 7 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 6 を含む軽鎖；
- x i x . 配列番号 1 1 7 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 7 を含む軽鎖；
- x x . 配列番号 1 1 8 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 5 を含む軽鎖； 40
- x x i . 配列番号 1 1 8 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 6 を含む軽鎖；
- x x i i . 配列番号 1 1 8 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 7 を含む軽鎖；
- x x i i i . 配列番号 1 1 9 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 5 を含む軽鎖；
- x x i v . 配列番号 1 1 9 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 6 を含む軽鎖；
- x x v . 配列番号 1 1 9 のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号 1 0 7 50

を含む軽鎖；並びに

xxvi. 配列番号120のアミノ酸配列を含む重鎖及びアミノ酸配列配列番号108を含む軽鎖

からなる群から選択される1つの重鎖及び1つの軽鎖を含む、請求項3に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

【請求項5】

前記モノクローナル抗体又はその抗原結合断片が、IgG1、IgG1-N297Q、IgG2、IgG4、IgG4-S228P、IgG4-PE及びこれらの変異体からなる群から選択されるIgGアイソタイプを含む、請求項3に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

10

【請求項6】

ヒトSIRP に選択的に結合する、請求項1に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

【請求項7】

ヒトSIRP 及びヒトSIRPに結合する、請求項1に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

【請求項8】

抗腫瘍活性を示す、請求項1に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

【請求項9】

ヒト腫瘍細胞の食作用を増大させる、請求項1に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

20

【請求項10】

請求項1に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片と、薬学的若しくは生理学的に許容される担体、希釈剤、又は賦形剤と、を含む医薬組成物。

【請求項11】

治療を必要とする対象において癌を治療するための請求項10に記載の組成物であって、前記組成物が、癌を治療するために有効な量で前記対象に投与される、組成物。

【請求項12】

前記モノクローナル抗体又はその抗原結合断片が、化学療法剤又は治療用抗体と組み合わせて投与される、請求項11に記載の癌治療用組成物。

30

【請求項13】

前記治療用抗体が、CD47（分化抗原群47）、CD70（分化抗原群70）、CD200（OX-2膜糖タンパク質、分化抗原群200）、CD154（分化抗原群154、CD40L、CD40リガンド、分化抗原群40リガンド）、CD223（リンパ球活性化遺伝子3、LAG3、分化抗原群223）、KIR（キラー細胞免疫グロブリン様受容体）、GITR（TNFRSF18、グルコシルコイド誘導性TNFR関連タンパク質、活性化誘導性TNFRファミリー受容体、AITR、腫瘍壊死因子受容体スーパーファミリーメンバー18）、CD20（分化抗原群）、CD28（分化抗原群28）、CD40（分化抗原群40、Bp50、CDW40、TNFRSF5、腫瘍壊死因子受容体スーパーファミリーメンバー5、p50）、CD86（B7-2、分化抗原群86）、CD160（分化抗原群160、BY55、NK1、NK28）、CD258（LIGHT、分化抗原群258、腫瘍壊死因子リガンドスーパーファミリーメンバー14、TNFSF14、ヘルペスウイルス侵入メディエータリガンド（HVEM-L）、CD270（HVEM、腫瘍壊死因子受容体スーパーファミリーメンバー14、ヘルペスウイルス侵入メディエータ、分化抗原群270、LIGHTR、HVEA）、CD275（ICOSL、ICOSリガンド、誘導性T細胞共刺激因子リガンド、分化抗原群275）、CD276（B7-H3、B7ホモログ3、分化抗原群276）、OX40L（OX40リガンド）、B7-H4（B7ホモログ4、VTCN1、Vセットドメイン含有T細胞活性化インヒビター1）、GITRL（グルコシルコイド誘導性腫瘍壊死因子受容体リガンド、グルコシルコイド誘導性TNFRリガンド）、4-1BBL（4-1BBリガンド）、CD3（

40

50

分化抗原群 3、T3D)、CD25 (IL2R、分化抗原群 25、インターロイキン - 2 受容体鎖、IL-2 受容体鎖)、CD48 (分化抗原群 48、Bリンパ球活性化マーカー、BLAST-1、シグナル伝達リンパ球活性化分子 2、SLAMF2)、CD66a (Ceacam-1、癌胎児性抗原関連細胞接着分子 1、胆汁糖タンパク質、BGP、BGP1、BGP1、分化抗原群 66a)、CD80 (B7-1、分化抗原群 80)、CD94 (分化抗原群 94)、NKG2A (ナチュラルキラー群 2A、キラー細胞レクチン様受容体サブファミリーDメンバー1、KLRD1)、CD96 (分化抗原群 96、TActiLE、T細胞活性化増大後期発現)、CD112 (PVRL2、ネクチン、ポリオウイルス受容体関連 2、ヘルペスウイルス侵入メディエータB、HVEB、ネクチン-2、分化抗原群 112)、CD115 (CSF1R、コロニー刺激因子 1 受容体、マクロファージコロニー刺激因子受容体、M-CSFR、分化抗原群 115)、CD205 (DEC-205、LY75、リンパ球抗原 75、分化抗原群 205)、CD226 (DNAM1、分化抗原群 226、DNAXアクセサリ-分子-1、PTA1、血小板及びT細胞活性化抗原 1)、CD244 (分化抗原群 244、ナチュラルキラー細胞受容体 2B4)、CD262 (DR5、TrailR2、TRAIL-R2、腫瘍壊死因子受容体スーパーファミリーメンバー10b、TNFRSF10B、分化抗原群 262、KILLER、TRICK2、TRICKB、ZTNFR9、TRICK2A、TRICK2B)、CD284 (Toll様受容体-4、TLR4、分化抗原群 284)、CD288 (Toll様受容体-8、TLR8、分化抗原群 288)、白血球阻害因子(LIF)、TNFSF15 (腫瘍壊死因子スーパーファミリーメンバー15、血管内皮増殖インヒビター、VEGI、TL1A)、TDO2 (トリプトファン 2, 3 - ジオキシゲナーゼ、TPH2、TRPO)、IGF-1R (1型インスリン様増殖因子)、GD2 (ジシアロガングリオシド 2)、TMIGD2 (膜貫通及び免疫グロブリンドメイン含有タンパク質 2)、RGM B (RGMドメインファミリー、メンバーB)、VISTA (T細胞活性化のV-ドメイン免疫グロブリン含有抑制因子、B7-H5、B7ホモログ 5)、BTNL2 (ブチロフィリン様タンパク質 2)、Btm (ブチロフィリンファミリー)、TIGIT (Ig及びITIMドメインを有するT細胞免疫受容体、Vstm3、WUCAM)、シグレック (シアル酸結合Ig様レクチン)、ニューロフィリン、VEGFR (血管内皮増殖因子受容体)、ILTファミリー (LIRs、免疫グロブリン様転写物ファミリー、白血球免疫グロブリン様受容体)、NKGファミリー (ナチュラルキラー群ファミリー、C型レクチン膜貫通受容体)、MICA (MHCクラスIポリペプチド関連配列A)、TGF (トランスフォーミング増殖因子)、STING経路 (インターフェロン遺伝子経路の刺激因子)、アルギナーゼ (アルギニンアミジナーゼ、カナバナーゼ、L-アルギナーゼ、アルギニントランスアミジナーゼ)、EGFRvIII (上皮増殖因子受容体変異体III)、HHHLA2 (B7-H7、B7y、HERV-HLTR関連タンパク質 2、B7ホモログ 7) から選択される細胞標的に対する第2の抗体、PD-1 (プログラム細胞死タンパク質 1、PD-1、CD279、分化抗原群 279)、PD-L1 (B7-H1、B7ホモログ 1、プログラム死リガンド 1、CD274、分化抗原群 274)、PD-L2 (B7-DC、プログラム細胞死 1 リガンド 2、PDCD1LG2、CD273、分化抗原群 273)、CTLA-4 (細胞傷害性Tリンパ球関連タンパク質 4、CD152、分化抗原群 152)、BTLA (B及びTリンパ球アテニューエータ、CD272、分化抗原群 272)、インドールアミン 2, 3 - ジオキシゲナーゼ (IDO、IDO1)、TIM3 (HAVCR2、A型肝炎ウイルス細胞受容体 2、T細胞免疫グロブリンムチン-3、KIM-3、腎臓傷害分子 3、TIMD-3、T細胞免疫グロブリンムチン-ドメイン 3)、A2Aアデノシン受容体 (ADO受容体)、CD39 (エクトヌクレオシド三リン酸ジホスホヒドロラーゼ-1、分化抗原群 39、ENTPD1)、CD73 (エクト-5'-ヌクレオチダーゼ、5'-ヌクレオチダーゼ、5'-NT、分化抗原群 73)、CD27 (分化抗原群 27)、ICOS (CD278、分化抗原群 278、誘導性T細胞共刺激因子)、CD137 (4-1BB、分化抗原群 137、腫瘍壊死因子受容体スーパーファミリーメンバー 9、TNFRSF9)、OX40 (CD134、分化抗原群 134)、TNF

10

20

30

40

50

S F 2 5 (腫瘍壊死因子受容体スーパーファミリーメンバー25)、I L - 1 0 (インターロイキン-10、ヒトサイトカイン合成阻害因子、C S I F)、及びガレクチンの阻害剤からなる群から選択される細胞標的を対象とする、請求項12に記載のモノクローナル抗体又はその抗原結合断片。

【請求項14】

前記モノクローナル抗体又はその抗原結合断片が、腫瘍細胞上の抗原を標的とするオプソニン化抗体と組み合わせて投与される、請求項11に記載の癌治療用組成物。

【請求項15】

前記オプソニン化抗体が、リツキシマブ(抗CD20)、トラスツズマブ(抗HER2)、アレムツズマブ(抗CD52)、セツキシマブ(抗EGFR)、パニツムマブ(抗EGFR)、オフアツムマブ(抗CD20)、デノスマブ(抗RANKL)、ペルツズマブ(抗HER2)、パニツムマブ(抗EGFR)、ペルツズマブ(抗HER2)、エロツズマブ(抗SLAMF7)、アテゾリズマブ(抗PD-L1)、アベルマブ(抗PD-L1)、デュルバルマブ(抗PD-L1)、ネシツムマブ(抗EGFR)、ダラツムマブ(抗CD38)、オビヌツズマブ(抗CD20)、プリナツモマブ(抗CD19/CD3)、及びジヌツキシマブ(抗GD2)からなる群から選択される、請求項14に記載の癌治療用組成物。

10

【請求項16】

腫瘍細胞上の標的抗原が、CD20、EGFR、及びPD-L1からなる群から選択される、請求項14に記載の癌治療用組成物。

20

【請求項17】

前記癌が、白血病、リンパ腫、多発性骨髄腫、卵巣癌、乳癌、子宮内膜癌、結腸癌、直腸癌、膀胱癌、尿路上皮癌、肺癌、気管支癌、骨癌、前立腺癌、膵臓癌、胃癌、肝細胞癌、膀胱癌、胆管癌、食道癌、腎細胞癌、甲状腺癌、頭部及び頸部の扁平上皮癌、精巣癌、内分泌腺癌、副腎腺癌、脳下垂体癌、皮膚癌、軟組織の癌、血管の癌、脳腫瘍、神経癌、眼の癌、髄膜癌、中咽頭癌、下咽頭癌、子宮頸癌、子宮癌、膠芽腫、髄芽腫、星細胞腫、神経膠腫、髄膜腫、ガストリノーマ、神経芽細胞腫、黒色腫、骨髄異形成症候群、並びに肉腫からなる群から選択される、請求項11に記載の癌治療用組成物。

【請求項18】

前記白血病が、全身性肥満細胞症、急性リンパ性(リンパ芽球性)白血病(ALL)、T細胞ALL、急性骨髄性白血病(AML)、慢性リンパ性白血病(CLL)、慢性骨髄性白血病(CML)、骨髄増殖性疾患/腫瘍、骨髄異形成症候群、単球性白血病、及びプラズマ細胞白血病病からなる群から選択される；

30

前記リンパ腫が、組織球性リンパ腫、T細胞リンパ腫、B細胞リンパ腫、低悪性度/濾胞性非ホジキンリンパ腫(NHL)、細胞リンパ腫(FCC)、マントル細胞リンパ腫(MCL)、びまん性大細胞リンパ腫(DLCL)、小リンパ球性(SL)NHL、中悪性度/濾胞性NHL、中悪性度びまん性NHL、高悪性度免疫芽球性NHL、高悪性度リンパ球性NHL、高悪性度小型非切れ込み核細胞性NHL、巨大病変(bulky disease)NHL、及びワルデンシュトレーム型マクログロブリン血症(Waldenström's Macroglobulinemia)からなる群から選択される；

40

前記肺癌が、非小細胞肺癌、肺の腺癌、及び肺の扁平上皮癌からなる群から選択される；及び

前記肉腫が、骨肉腫、ユーイング肉腫、平滑筋肉腫、滑膜肉腫、胞巣状軟部肉腫、血管肉腫、脂肪肉腫、線維肉腫、横紋筋肉腫、及び軟骨肉腫からなる群から選択される、請求項11に記載の癌治療用組成物。

50